

令和5年
新春記者会見

令和5年1月5日



令和4年を振り返って



スローガン

**動きまゐる、
佐賀市。**

常に挑戦しつづけることで、常に価値を生みだす市政へ

ビジョン

今ある佐賀市の魅力を大切にしながら、
そこに新しい技術や発想を次々と取り入れることで、
「リッチ・ローカル 佐賀市」を実現する。

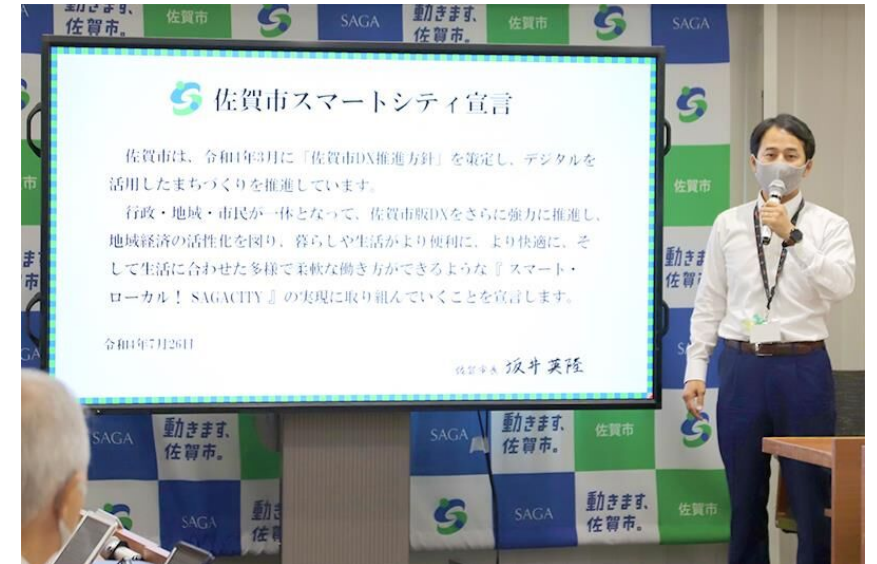
リッチとは、経済的な価値だけでなく、市民の幸福度や体験の豊かさなどの心の価値も指します。

令和5年ってどんな年？

令和4年7月26日

佐賀市スマートシティ宣言

「スマート・ローカル！ SAGACITY」



スタートアップ期を経て…

スマートシティ推進を『**本格実施**』します。

令和5年ってどんな年？

ついに、SAGAアリーナがオープンします。



佐賀が世界の舞台になる。
九州最大級のアリーナ誕生。

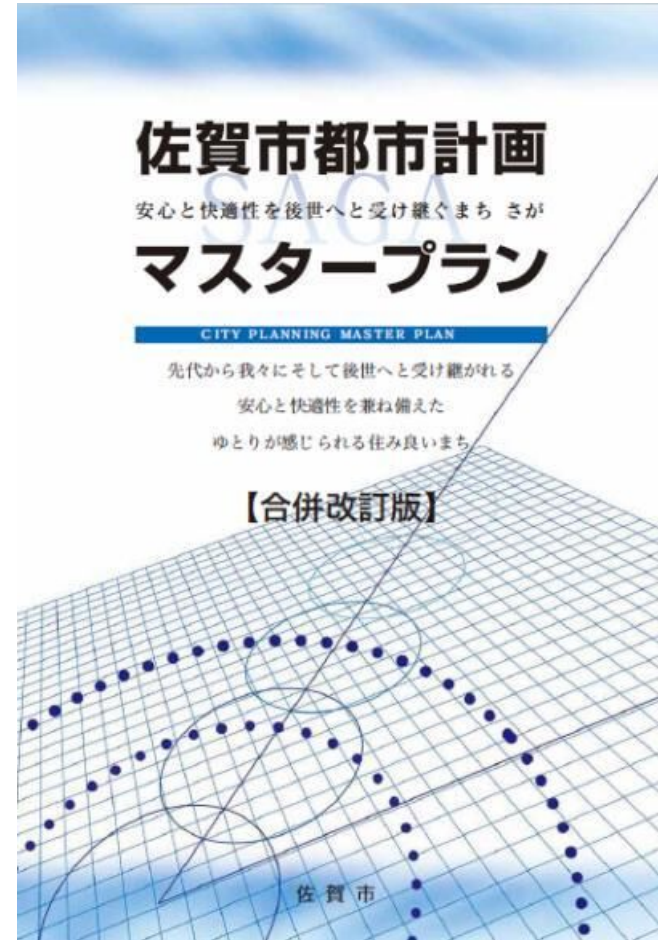
令和5年ってどんな年？

SAGA2024国スポ・全障スポ開催まであと1年です。



令和5年ってどんな年？

佐賀市の新しい姿をまとめ始める年です。



令和5年ってどんな年？

令和5年は、市の姿や人の流れが大きく変わる年



令和5年を、「新しい」をつくることに挑戦する年に！

令和5年のチャレンジ

3つの「新しい」を実行する。

1. 新しい“暮らし”を構想する
2. 新しい“人”を巻き込む
3. 新しい“体験”を創る

令和5年のチャレンジ

3つの「新しい」を実行する。

1. 新しい“暮らし”を構想する
2. 新しい“人”を巻き込む
3. 新しい“体験”を創る

1. 新しい“暮らし”を構想する

キーワードは、“市民発想”

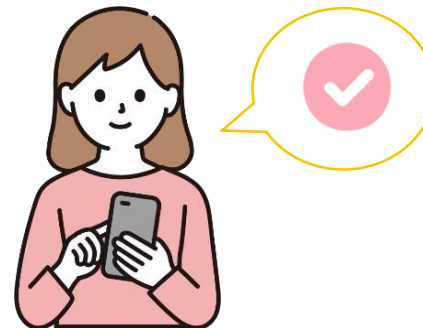
防災や福祉、地域や子育てなど。

日々の“暮らし”における様々な分野において、

市民の皆さんの目線に立った発想で、

これまで重点的に進めてきたデジタル技術の活用も行いながら、

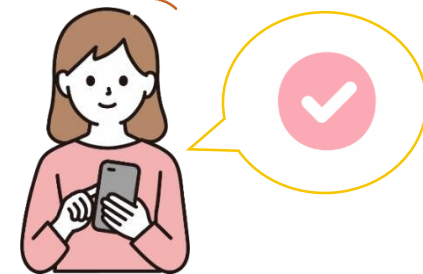
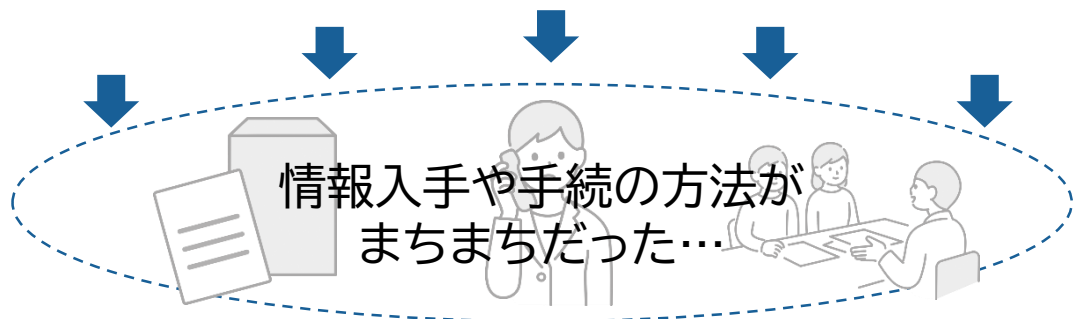
安全・安心で快適な「新しい“暮らし”」を実現できるよう目指します。



佐賀市スーパーアプリで暮らしを便利に！

スマートフォンひとつで様々な分野の行政情報の入手や手続、施設予約などができる

「手のひら市役所」の構築を目指します。



※機能は順次拡大します！ 13

最新技術で暮らしの安全を高める！

災害が発生したときに、市民のみなさんへ

迅速・正確な情報をお届けし、**効率的な災害対応**を目指します。

災害発生時

位置情報・
写真を投稿



市民

災害情報投稿
プラットフォーム

庁内共有

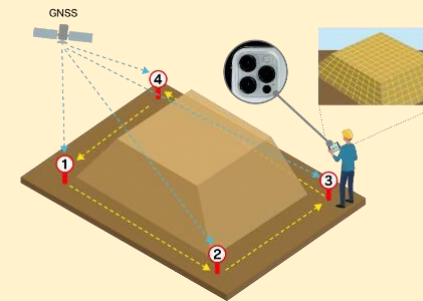


佐賀市

迅速な災害対応・情報配信



災害復旧時



災害現場を
スマホでスキャン



三次元測量で
早急に復旧対応

安心して暮らせる環境をみんなで作る！

ICTを活用した「見守りサービス」を導入して、

子どもと高齢者を、みんなで、見守る地域の実現を目指します。

15th 
子どもへのまなざし運動
15周年


「見守りサービスの導入」に関する事業連携協定締結式



令和4年12月22日
otta×iwatani×佐賀市
3者連携協定



小学生が、Bluetooth機能の
ついた見守り端末を携帯



学校やお店等を通過する。
または
見守り人アプリをダウンロードした
人やバス、タクシーとすれ違う。
位置情報を記録

どこにいたかが分かって安心！

今後、高齢者の見守りも展開していきます！

令和5年のチャレンジ

3つの「新しい」を実行する。

1. 新しい“暮らし”を構想する
2. 新しい“人”を巻き込む
3. 新しい“体験”を創る

2. 新しい“人”を巻き込む

これまで佐賀駅周辺整備などを進め、
心地よく過ごせる空間づくりを目指してきました。

そして今年はSAGAアリーナが完成し、今後ますます交流人口の拡大が期待されます。

市の魅力やポテンシャルを高めて、新しい“人”を巻き込みます。



SAGAアリーナ来訪者へ市内の回遊を促す！

様々なイベントやスポーツ、会議が行われる今後、

市内で楽しく、快適に過ごしてもらえるような仕掛けづくりを行います。

ポケットパークの整備



街なかへの誘客



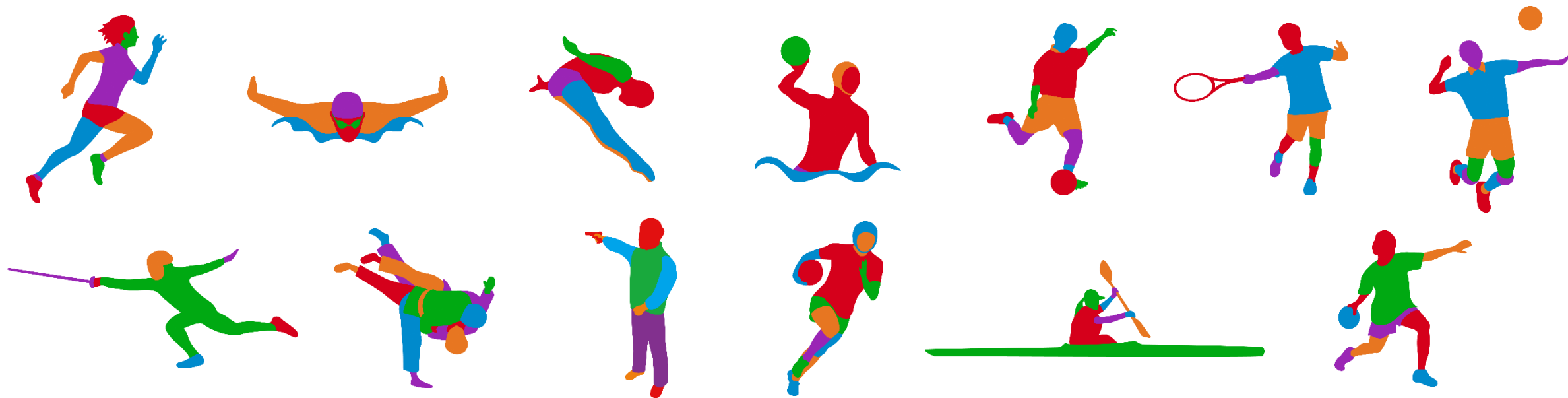
市内観光を促進



スポーツ観光で賑わいをつくる！

SAGA2024のリハーサル大会として

11競技・13種目を開催予定



大会に参加する方が、快適でのびのびと競技ができる環境を整えるとともに、

SAGA2024に向けて準備を行います。

さらに、佐賀市へ来られた方に、観光を楽しんでもらうことにも取り組みます。

物流拠点構想の実現に向けた検討に取り組む！

南部地域における交通インフラ集積を好機と捉え、

物流拠点の形成による経済活性化・雇用創出の構想策定を目指します。



引用：国土交通省 九州地方整備局



九州佐賀国際空港



有明海沿岸道路の延伸

- ✓ 物流拠点形成によって、どんな効果が生まれるのか？
- ✓ 物流拠点の実現に向けて、どのような取組が必要なのか？

令和6年度の構想策定を目標

令和5年のチャレンジ

3つの「新しい」を実行する。

1. 新しい“暮らし”を構想する
2. 新しい“人”を巻き込む
3. 新しい“体験”を創る

3. 新しい“体験”を創る

市には、たくさんの施設やイベントなどがあります。

これまであったものも、これから作っていくものも、「モノや場をつくる」発想より先に「訪れる方の体験を豊かにする」発想で、もっと新しい“体験”を創っていきます。



今ある施設を新しい“体験”の場へ！

これから、大規模な改修を控えている佐賀市立図書館

今年、鍋島家から寄贈を受けて100周年を迎える神野公園

時代の変遷とともに、求められる役割が変わってきている公民館

これらの施設が、これから新しく生まれ変わるよう検討を進めていきます。



佐賀市立図書館：

図書館なのに、公園みたいに過ごせる場所。

新しくなる市立図書館は、そんな考え方で進めていきます。

本を楽しめる、本がもっと好きになる、という図書館らしさを真ん中に、たのしくなるようなコンテンツや、建物の外に広がる大きな芝生。

すべて、この場所を訪れる市民のみなさんに、

自由に、のびのびと、気持ちよい時間を過ごしてもらえるようにします。

みんなのライブラリーパーク、はじまる。

新・佐賀市立図書館

SAGA LIBRARY PARK



神野公園：

神野公園は長い歴史の中で、これまで姿を変えてきました。

そして、100周年を区切りとして新しい時代を迎えようとする今。

鍋島家別邸や庭園、遊園地といった既にあるものが持つ

ポテンシャルを活かしながら、

市民のみなさんがもっとわくわくして、親しまれるように、

7つの体験に視点を置いて、新しい姿を考えていきます。

神野公園

7つの体験 プロジェクト

KONO PARK 7 EXPERIENCE PROJECT

1. 自然・環境
2. 遊び
3. 食
4. 運動・健康
5. 教育
6. 文化
7. 季節

市民の、こんな公園あったらいいな、を
すべて叶える体験の場へ。

新しい時代に合わせて、神野公園が生まれ変わります。



公民館：

少子高齢化が進む中、誰もが暮らしやすい地域にしていくために、
公民館は、地域コミュニティ活動の拠点としての機能を
更に高めることが求められています。

これまでの機能を大事にしながら、様々な方から意見をお聞きし、
今後のあり方を模索します。

佐賀バルーンズのある新しい週末体験を創る！

新しく完成したアリーナで、市民の皆さんがまだ味わったことない

地元プロチームのスポーツ観戦をご提案します。



引用：佐賀県

おわりに

令和5年のチャレンジとして

3つの「新しい」を実行します。